

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称 ひろしまの家じゃけん

グループの名称 がんばったれ

直近採択グループ番号 06-0670-0631

(グループ代表者)

代表者名	高橋 正人	代表者印
代表者所属先	高橋工務店株式会社	
代表者所在地	広島県呉市焼山東3-4-13	
代表者電話番号	0823-34-5585	

(グループ事務局)

事務局事業者名	株式会社福祉スタジオ	
事務局担当者名	新原 えり	印
事務局郵便番号	732-0047	
事務局所在地	広島県広島市東区尾長西2-7-6	
事務局電話番号	082-568-5303	
事務局FAX	082-261-3462	
事務局担当者E-mail	ganbottar@yahoo.co.jp	

1. 地域型住宅の名称(必須)	ひろしまの家じゃけん
2. グループの名称(必須)	がんばったれ
3. 直近採択グループ番号(必須)	06-0670-0631
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	広島県、山口県
5. 結成年(必須)	2009 年
6. グループ代表者名(必須)	高橋 正人
7. グループ代表者の所属先(必須)	高橋工務店株式会社
8. グループ代表者所在地(必須)	広島県呉市焼山東3-4-13
9. グループ代表者電話番号(必須)	0823-34-5585
10. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社福祉スタジオ
11. グループ事務局担当者名(必須)	新原 えり
12. グループ事務局郵便番号(必須)	732-0047
13. グループ事務局所在地(必須)	広島県広島市東区尾長西2-7-6
14. グループ事務局電話番号(必須)	082-568-5303
15. グループ事務局FAX番号(必須)	082-261-3462
16. グループ事務局担当者E-mail(必須)	ganbottar@yahoo.co.jp

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	11	海外産の合法木材については原木供給者の特定が困難な為、供給ルートに構成員を含まない場合がある。
II. 製材・集成材製造・合板製造	14	海外にて製材された木材については事業者の特定が困難な為、供給ルートに構成員を含まない場合がある。
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	19	一部、流通を介さずに地域材の調達を行う場合がある。
IV. プレカット	6	一部の施工構成員においては、全て手刻みによる加工を行うため、プレカット会社を使用しない場合がある。
V. 設計	11	施工店が設計を兼ねている場合は、設計として登録していない場合がある。
VI. 施工	8	/
VII. 木材を扱わない流通	0	
VIII. I～VII以外の業種	4	

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称		国内・国外	
			※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木製品」の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木製品(合法伐採木材等証明)	番号記入欄		
<input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> SGEC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FIPCC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明 <input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明	■ 合法木材証明制度を利用する	国産材	/	3	国内	
	■ 合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外	
	<input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内	
	<input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外	
	<input type="checkbox"/> SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内	
	<input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内	
	<input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する	外材		2	国外	
	<input type="checkbox"/> FIPCC認証制度を利用する	国産材		2	国内	
	<input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内	
	<input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外	
	広島県産材	広島県		合法木材証明制度	3	国内
	広島県産材	広島県		広島県産材産地証明制度	1	国内
山口県産材	山口県	合法木材証明制度	3	国内		
山口県産材	山口県	優良県産木材認証制度	1	国内		

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		2	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		10	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	10	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		5	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸	
						上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸	
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸	
						上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸	
		高度省エネ型	認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸	
						上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸	
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸	
						上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸	
高度省エネ型		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸	
						上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸	
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸	
						上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸	
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		8	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	8	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		4	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	4	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		4	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	4	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		2	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積	0棟	/				
				0㎡					
			その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0棟		0㎡			
E. 平成29年度の執行状況(必須)	均等に配分することとする。 未経験事業者に優先的に配分する。								
	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	8	戸	交付申請戸数	8	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	8	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	3	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
採択戸数	6	戸	交付申請戸数	6	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	6	戸	
優良建築物型									
採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) ひろしまの家じゃけん	(地域型住宅供給対象地域) 広島県、山口県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) がんばったれ	(結成年) 2009 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0670-0631	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	*広島県、山口県の古き良き街並みを維持しつつ、自然エネルギーを活かしたパッシブデザイン住宅とする。 *朝夕の激しい温度差や雨季の多雨に対応した高断熱高気密住宅とする(断熱等性能等級4のクリアを標準とする) *積雪や太陽光パネル設置を見込んだ屋根設計とし、併せて巨大地震を見込んだ耐震性能を保持する住宅とする(耐震対策等級3相当以上を目標とする)	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	*中国地方特有の伝統的な様式を継承し、先導的な工法・設備を兼ね備えることで新しい住宅のスタイルを提案する。 *雨による被害や傾斜地も多い対象地域の特性を鑑み、基礎のクオリティを重視し、特に湿気に強いものとする。 *真砂の影響を受ける地域の為、JISが定める気密性能等級4をクリアしたサッシを使用し、熱交換換気システムと空気清浄の機能を兼ね備えた高性能設備を標準とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	*雨量の多さや夏の強い日射に対応した長い軒先を提案する *ライフスタイルの変化に対応するため、耐力壁は外周を中心とし、間取り変更を容易にするデザインとする。 *日差しを恵みを利用した太陽光発電設備の設置を推進する。 *昨年度の取組に引き続き、高齢者社会に対応したバリアフリー住宅とし、同時に維持管理コストを考慮したデザインとする。	◎
④①～③の背景	*活動地域である広島県、山口県は海沿いの太平洋側気候と山沿いの日本海側気候を持ち合わせ、雨・雪の影響や日照についても地域差が激しいため、それぞれの地域にふさわしい住宅を提供することとする。 *真砂と呼ばれる土が広く分布し、土石流危険区域、急傾斜地崩壊区域も多く地盤に不安を抱えるため、地盤強化・地盤保障に力を入れる。 *長い日照時間を活用し、太陽光設備等の設備の充実や広い開口部の採用など、特性を活かした省エネルギー住宅とする。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	*広島県産材、山口県産材利用を上げ、地域産業に貢献する。 *外構の10%以上を緑化することで、美しい街並みの形成に貢献する。 *グループ結成から長く育んできた協力体制を活かし、構成員の連携を深める。	◎
イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: *一部において規格化を行っている。	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: *構造材や仕上げ材において、一部統一している。	◎
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: *省エネルギー設備、サッシ、節水水栓に標準仕様の設定をしている。	◎
②-1 建材・資材調達共同化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: *一部調達の共同化を行っている。	○
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: *事務局が中心となり、調達事務の合理化をしている。	◎
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: *月1度、定期集會時に検討委員会により生産合理化会議を設けている。	◎
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: *事務局主導で生産会議の開催、運営を行い、グループ構成員の生産状況の把握、情報収集を行っている。	◎
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: *各種検査時の結果証明書、内容証明書の取得をしている。(様式3-4参照) *『20年間地盤保障』の付加や『地盤簡易液状化診断』の実施を行っている。	○
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: *気密測定検査時に『気密測定結果報告書』を取得している。(様式3-4参照) *外皮性能検査時に『性能報告書』を取得している。(様式3-4参照)	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: *一部、グループ共通の見積書様式を活用している。	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: *住宅瑕疵担保責任保険に加入する。 *検査結果の開示。	◎
c		
① 週休2日制の導入の取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: *施工計画の平準化を行い、2日制が可能になる環境づくりの取組をしている。	◎
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: *技術や経験に対して正しい評価が行われるよう取り組んでいる。	◎
③ 社会保険への加入	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: *加入を必須としている。	◎
④ 安全及び健康の確保のための取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: *現場の安全確保を第一としており、疲労による事故が発生しないよう努めている。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	なし	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)		(地域型住宅の名称) ひろしまの家じゃけん	(地域型住宅供給対象地域) 広島県、山口県	
2. グループの名称・結成年月(必須)		(グループの名称) がんぼつたれ	(結成年) 2009 年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)		06-0670-0631		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。				
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備				
【平成30年度対応方針】			◎、○ 記入欄	
a	① 住宅蓄積情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *認定書類を優先的に保管項目を決定し、長期的な保管と蓄積を行っている。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *住宅履歴情報サービス機関で保管と蓄積を行う。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *『住宅履歴情報証明書』の内容により登録時期の登録内容の確認を行う。	◎
	② メンテナンス基準	②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *共通の定期点検時期と点検項目を決定しており、点検内容は『定期点検シート』に記入し、情報の蓄積をする。	◎
		②-2 補修の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *補修作業者情報、補修箇所、補修内容、補修結果は必ず記録を残し、情報を蓄積している。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *『更新完了報告書』を以って、点検補修実施の確認をしている。	◎
	③ 住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *住まい管理勉強会を月1度行っており、講師は施工メンバーで持ち回りとしている。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *お施主向けのDIY体験会を3か月に1度行っている。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *昨今増加したリフォームや改修の悩みについて、相談会を開催している。	◎
	④ 維持管理委員会等の設置	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *事務局が維持管理委員会を運営している。	◎	
⑤ その他の維持管理の手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *施工メンバーで維持管理チームを設けている。 *突発的な不具合に対応できる『24時間住宅コールセンターサービス』を一部利用する。 (様式3-4参照)	○		
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *廃業等が発生した場合、他の施工メンバーによってその後の点検、維持管理、メンテナンス等のサポートを実施し、助け合う。	◎	
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *開催を必須とする。	◎	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		*維持管理は非常に重要な課題と捉えており、行政からの情報開示要請に応えられるよう、準備をしていく予定です。		◎
エ. グループの技術力の向上				
【平成30年度対応方針】			◎、○ 記入欄	
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *経験工務店により未経験工務店への指導を行っている。	◎	
	②-1 品質管理のための共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *管理内容を項目化している。	◎	
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *事務局が管理と確認を行っている。	◎	
	③-1 需給計画の策定	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *年度末に次年の需要計画を具体的に策定している。	◎	
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *技術基準の設定と適合状況の確認を年に一度行っている。	◎	
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *業種ごとに合理化を模索している。	◎	
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 14 今年度の参加目標人数 3	◎	
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 3 今年度の参加目標人数 2	◎	
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *講習会開催スケジュールの詳細を定例会で告知している。	◎	
c	① 新たな技術等の導入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *省エネルギー住宅を対象に太陽光発電設備定期点検プランを導入を検討する。 (様式3-4参照)	○	
	② 新たな技術等の開発	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *今後の課題として捉えている。	◎	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		なし		○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) ひろしまの家じゃけん	(地域型住宅供給対象地域) 広島県、山口県												
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) がんばったれ	(結成年) 2009年												
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0670-0631													
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。														
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与														
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄												
a	地域材利用に関する													
①	共通 ルール(必須)	*地域材を主要構造材(柱・梁・桁・土台)に50%以上使用する。 *2次部材についても地域材を積極的に使用する。ただし、使用部位、使用割合は決めない。												
②	地域材利用の1棟当 たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上												
③	標準的な地域材の使 用部位(必須)	<table border="1"> <tr> <td>主要構造材</td> <td>土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>羽柄材</td> <td>間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>板材</td> <td>壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> </table>	主要構造材	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している		柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している		梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	造作材	枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	板材	壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している
主要構造材	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
	柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
	梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している													
造作材	枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している													
板材	壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している													
④	地域材の流れ(フロー図) などグループの取組に關 する補足説明	<p>【補足】 地域型住宅の地域材供給の流れについて (構成員に含まないこと理由を含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原木が国有林、県有林等から供給される地域があるため、該当地域においては原木供給業者が含まれない。 ・一部、流通を介さず地域材の調達を行う場合がある。 ・一部の施工グループの構成員においては、全て手刻みによる加工を行うため、プレカット会社を使用しない場合がある。 ・原産国が海外の木材については、産地・出荷者が多岐にわたり原木供給者、製材会社の特定が困難な場合がある。この為、流通グループに所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。 												
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *事務局主導で原木・製材の木材業者に協力してもらい、行っている。												
	①-2 地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: *一部行っている。												
	② グループ全体における地 域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: *事務局主導で木材事業者と協力し行っている。												
c	①-1 畳の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: *リビング、和室のアクセントとして積極的に活用している。												
	①-2 和瓦の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: *地域的な気候条件には合っており、和の取組として活用している。												
	①-3 襖の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: *お施主の希望により、取入れている。												
	①-4 障子の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: *和室のアクセントとして優れていることで、積極的に活用している。 グループとして年間使用目標は10枚程度。(3×6換算)												
	②-1 その他地域の伝統的な素 材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: *中国地方の伝統的な素材による和風建具や内装材を積極的に使用している。												
	②-2 その他地域の伝統的な意 匠の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: *伝統的意匠を外装や内装に取り入れている。												
d	① 地域の伝統的なデザイン を継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: *中国地方の素材を活かした和風デザインを積極的に取り入れている。												
	② 地域の住まい方の継承に つながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: *和の継承を心がけ、周辺環境との調和を考慮している。												
	③ 地域の街並み形成へ寄 与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: *広島県産、山口県産の広葉樹等の植樹を継続して行い、景観美化と緑化環境創造に貢献している。												
	④ 和の住まいの要素を取 入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: *豊かな生活の提案としても、心和む和の要素を取り入れるよう推進している。												
	その他 ※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入 してください。	*失われがちな伝統的文化的な要素を維持しつつ、豊かな生活環境を考慮した住宅の提案を目標としている。												
カ. その他														
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄												
	東日本大震災の復興に資する取組	*昨年に引き続き取り組む。												
	平成28年熊本地震の復興に資する取組	*昨年に引き続き取り組む。												

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) ひろしまの家じゃけん	(地域型住宅供給対象地域) 広島県、山口県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) がんぼったれ	(結成年) 2009 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0670-0631	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

■高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)提案住宅の概要(様式5-1 抜粋)

※提案種別⇒BELS認証による評価

○グループで共有する数値目標

★外皮平均熱貫流率(UA値)⇒0.56 W/m²・K

★全体のエネルギー削減量(R)⇒110%

★太陽光を除くエネルギー削減量(R0)⇒30%

○ランクアップ外皮性能の住宅供給目標⇒グループのゼロエネ供給戸数の30%

○モデルプラン計算結果

【5地域】《エネルギー削減率(全体R)119.0%(太陽光発電を除くR0)30.0%》《UA値 0.56W/m²・K》《(太陽光発電)5.40kW》

【6地域】《エネルギー削減率(全体R)127.0%(太陽光発電を除くR0)31.0%》《UA値 0.56W/m²・K》《(太陽光発電)5.40kW》

(2)その他の特徴

・省エネルギー住宅を対象に太陽光発電設備定期点検プランを導入を検討する。(参考資料1点)

太陽光設備点検スケジュールと点検内容プラン

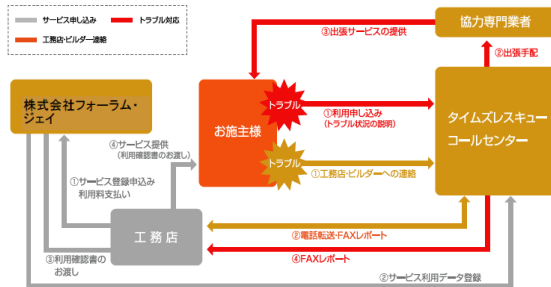
住宅履歴情報証明書と証明内容詳細

温熱性能・外皮性能・気密性能報告

気密測定結果報告書

24時間住宅コールセンターサービス - 緊急時の流れ

●ホームアシスタンス24ご提供のフロー



※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。